

E.R.F.C.

Newsletter 2003 vol.5

え〜っと、いまさらながらの新年号です

【新春都筑オフレポート】

随時開催の突発企画と言いながら、新春恒例企画となりつつあるんじゃないかといわれる都筑オフ。今年も無事開催されたようです。レポートを副会長の和田さんから。



昨年に引き続きひでまる会長の帰郷に合わせて正月3日に行われた都筑オフ、今回は昨年とは打って変わって暖かい晴天の下、例によって例の如くの何をするわけでない時間を過ごしました。

昨年の都筑オフは今思い出しても震えが来る様な雪の降る寒い日だったんですが、今年は一転しての好天、...となると正月休みという時期柄も手伝って色々と珍しい車がどこからともなく集まってきました。そう、集合場所の第3京浜都筑PAには「スーパーカー」の集団が先客として一角を占拠してました。

フェラーリ・ランボルギーニ・ポルシェ...新しいのから古いのまで取り混ぜて色々集まってました。

スーパーカー世代(という歳が知れませんが)の私なんぞには結構いい目の保養になったつーのはありますね。(あとでデジカメで撮ろうと思ってたらこっちが集合待ちでウダウダしている間に出て行ってしまいました...残念。)



その後は昨年同様に都筑PAから近所のファミレスに移動して日が暮れるまでクルマやその他有象無象の話をして過ごしました。

たぶん来年もやると思いますが、ご都合のつく方はよろしかったら会長の顔を見に来てやってくださいませ。

(わだ)

【モバイルじゃなくてモービル CES (Consumer Electronics Show) 2004 視察記 2004/01/7,8】

ショーと言えば当然モーターショーばかりじゃありません。今回は仕事からみとは言え、そんなショーに行ってきた匿名希望のスタッフ(笑)からのレポートを。

ラスベガスにて毎年行われている、アメリカでいちばん大きな家電製品の展示会に年明け早々行ってきました。(また仕事かよ〜? って言われそうです

が。)

ラスベガスってカジノで有名だけど、いったいどこなのか?



調べてみるとロサンゼルスから飛行機で1時間、ネバダ州の荒野の中にある、ゴールドラッシュでできた町ということがわかりました。今は、家族でも楽しめるよう方

針変更し、1/2スケール版の東武ワールドスクエア(しかし行ったことはない)のようです。スフィンクスやピラミッド、自由の女神、エッフェル塔、おとぎの国の城・・・と、変な形のホテルだらけです。どのホテルも1Fがカジノになってます。

クルマはベンツ、BMW、LEXUS、ポルシェ、フェラーリといった高級車に混じってMAZDAロードスターやMR-Sも走ってます。Solaraなんていう旧ソアラにリアがそっくりなトヨタのクーペもありましたが、ロサンゼルスでよく見かけた20年前くらいの日本車は少ないです。

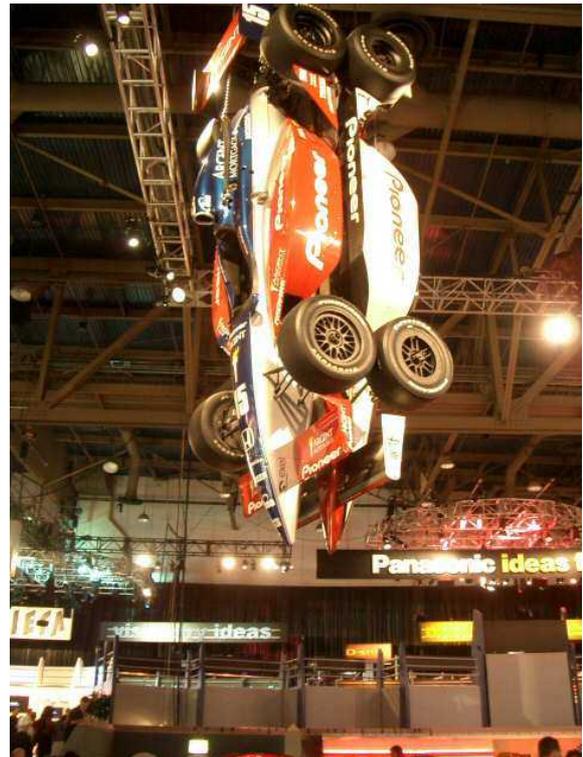
さて、CESは電機業界では有名なショーです。内容は日本の幕張で開催されるCEATECと同様で、一般消費者向けの新製品がメインで展示されていますが、来場者は一般の人ではありません。全米の家電販売会社の人たちです。メーカーが売り込みのために行っているのです。

メイン会場はラスベガスヒルトンとなりのコンベンションセンター。幕張メッセのざっと2倍くらいの敷地と建物でしょうか？ そういえばラスベガスは、広い道路とちょっと変な形の大きなビルが多い幕張に雰囲気似てるような気がします。



本来の仕事の調査の途中で、かなり広いスペースを使っているmobileコーナーに行ってみました。すると、PDA

や携帯電話ではなく、カーオーディオばかり。米語でmobileはモバイルではなく、モービル。移動体



=クルマということに気づきました。展示内容は意外なことに、デカイアンプとスピーカーをいやというほど装備したデモカーばかり。しかもほとんどがシビックRS、インプレッサ、ランエボ、RX-8、Z、サイオンブランドのBbといった、ちょっとスポーティで、とがった日本車をベースにしています。アメ車といえばピックアップトラックくらい。SONYやクラリオンといった日本メーカーブースでも同じです。家電系ブースにはいない、露出度の高いコンパニオンのオネーチャンといっしょに写真をとる人もいます。このへんは日本と同じ雰囲気？があります。

日本のこの手のショーではNAVIが主体ですが、アメリカではカーナビは普及しておらず、これから、パイオニアなど日本メーカーがモニター一体型のDVD NAVIをアピールしていく段階のようです。ロサンゼルスで借りたレンタカーについていたナビは縦型の操作部一体のシンプルなものでした。GPS付で音声案内には対応していますが、3インチ程度のモニターには簡素な地図しかできません。それでも暮盤の目のように単純な市内ではそれほど不自由はありません。まして、都市間の移動ではせせこましい道案内は不要です。

ほんの数日の滞在でしたが、NAVIなんて意味のない荒野をオーディオの音量を上げて、ガーンとロードスターで走ってみたい。そんな気になりました。

(匿名希望...)

【ぼくもサファリパークに行ってきました。(ひでまるのミニ日記番外編?)】

一方その頃(・・・じゃないだろうけど)ひでまる会長は車でもってこんな体験を。。。
ところでうちのスタッフって案外サファリファン多いのかしらん? (;^_^)

ちょっと前(だいぶ前?)の会報に、前田さっちゃんのサファリパークレポートが載ってましたよね。みなさん憶えてますか?実はぼくも、ちょうど富士サファリパークに行ってたんです。あとで聞いたら1日違いだったらしいんですけど。

サファリバスに乗った前田家とは違って、自家用車で周ってきました。もっとも、ミニで行こうという提案は反対多数で否決されてしまったので、友人のクルマで行ったんですけどね。たしかに炎天下、クーラーもかけずに閉め切ってるのもつらいし、ミニが止まっちゃってライオンに囲まれてもなんなんだけど...(笑)

ま、フツのクルマで行ったおかげでお盆で大渋滞なサファリパークを、エアコンが効く車内でゆっくりと堪能できたんですけどね。サファリバスには乗ったことないけど、さっちゃんのレポートを読んでもまだぼくは自分のクルマで行ったほうが楽しいと思ってました。

だって、熊やライオンがクルマの前を横切るし、ドアミラーのすぐ横ではライオンがこっち見てるじゃありませんか。

ところが、こないだもう一度行ったらもっと楽しいのを見つけちゃったんです。それは、「サファリナビゲーションカー」。サファリパークが貸してくれる4人乗りショートランドクルーザーです。携帯電話の位置情報システムを使ったナビゲーションを使って、自分で運転できます。コースは決められたところしか走れませんが、普通のクルマで行く舗装されたところ以外のオフロードにも入れます。



このナビゲーションカーはサファリバスみたいに金網がついているので、窓ガラスを開けたままサファリゾーンに入れます。人のニオイがするからか、クマもフツのクルマよりも寄ってきて、クルマに手をかけてもうビックリ。監視してるレンジャーの人に「クルマが壊されるから発車してください」って放送されちゃいました。ライオンゾーンでは道路を外れてオフロードに入るところにライオンが休憩してる木のトンネルのようなところがあります。真下を通るときはドキドキです。

それからサファリゾーンに入る前に係の人からいろいろと教えてもらうんですが、クルマの中には木の葉がついた枝や、鹿せんべいが置いてあります。窓を開けてるからキリンとか、鹿とか、バイソンとかに餌をや

ることもできるんですね。鹿に餌をやるってのはたいして驚くようなことじゃない



ですけど、キリンに餌をやるのはかなりすごい経験ですよ。あの長い首の上であって、普段は遠くで見ているキリンの顔が間近で見るとものすごく長いんです。それに舌もすごい長くて、木の葉のついた枝を金網の隙間から差し出すとペロ～ンって絡めて食べられちゃいます。ぼくが行ったときはバイソンがお腹いっぱいだったらしく、せっかくの餌には見

向きもされませんでしたけど。草食動物は全体的におとなしくて、餌を食べてるとき以外はほとんど動いてませんね。シマウマなんて、置き物かと思っちゃうくらい動きません。

そんなこんなで1時間くらいかけてサファリを1周したあとは、ちょっと休憩してもう1回、自分のクルマで1周しました。はじめての人は自分のクルマで1周したあとにナビゲーションカーに乗るのもいいかもしれません。1度入園したらその日は何回でもサファリゾーンに入れるから、あとでまたもう1周してきてもいいし。

サファリゾーンの制限速度は20キロだかそのくらいですが、ナビゲーションカーは背が高いし、むちゃくちゃホイールベース短いし、モードセレクトがLOWになってるし、いつも乗ってるクルマとはぜんぜん違って、運転してるだけでもかなり楽しいです。「動物よりも運転のほうが楽しいんでしょ」と言われちゃうくらい楽しい体験でした。もちろん動物もおもしろいんですけどね。子供がいてもいなくてもサファリパーク、かなり楽しいですよ。

このサファリナビゲーションカー、使えるのは「富



士サファリクラブ会員」限定ですが、会費はタダなのにいろいろ特典があります。入園料はもとより、サファリパークグッズを買っても、お土産を買っても、園内で何か食べてもポイントがついて、3~4人で行けばすぐに100ポイント貯まって1人分の無料券ももらえるし、行くなら事前に会員になっておいたほうがいいですよ。

(注：ぼくは回し者ではありません、念の為)

(No.590 ひでまる)

【編集後記】

いやまあそんなわけで予定より半月お待たせしての第5号です。

いまさら新年のあいさつでもありませんが、とりあえず今年もよろしくお祈りします。

すでに昨年末の話ですが清里ミーティングの反省会を都内某電気街付近で行ないました。で、今回は私のろどすたでひでまる会長と合流し、夜通し下道通って移動する予定だったのですが、なんとその夜は名古屋で予想外の大雪！

21時頃の段階で裏通りが白くなり始めていたのには気づいていましたが、家を出る23時過ぎには既に一面真っ白。ノーマルタイヤでこの中を行けと言うのか・・・(T_T)

それでもノーチェーンのままでもう一度家を出てみたものの(非常に危険なので良い子は決してまねをしないでね!!)近くを走る国道が凍ってるのはもちろん、どうにか小牧ICから乗った東名高速も凍結で20-30km/hでしか流れていません。当然、周りの車以上に慎重にそろりそろりと走ります。

が！一瞬の油断が事故につながる。

小牧のJCTで中央道に車が分かれ前方がやや開けると同時に後ろのトラックも速く行くとばかりに車間を詰めてきます。私も軽くとは言え、ついアクセルを開いてしまったからさあ大変！

あ！と思った時にはゆっくりとリアが左に流れるろどすた。流れも遅かったし反射的にカウンターあてながらしばしカニ走り。まあ、すぐにたて直せたけど、先程まではバックミラーいっぱい映っていたトラックの姿はちいさくなっていましたとき。(^^;)

いやほんと、みなさん安全運転で行きましょう。そして無理な状況下での運転は控えましょう。>特に私！

さてさて、次号は年度末となる3月下旬の発行予定です。次号はもう少しロードスターネタが増やせるかな？(^^)では。

(まめぞう)



E.R.F.C. Newsletter

2003 Vol.5

2004年2月10日発行

発行：EUNOS ROADSTER FAN CLUB

E-MAIL：erfc@dec.sakura.ne.jp

URL：http://dec.sakura.ne.jp/~erfc/